



め た せ こ い あ

至 創 努 校
誠 造 力 訓

島根県立吉賀高等学校 〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市 937
電話 (0856)78-0029 FAX (0856)78-0742
HP アドレス <http://yoshika.ed.jp/>

吉賀高校のキャリア教育～1年生東京研修～

吉賀高等学校 校長 熊谷修山

10月3日(火)～6日(金)の3泊4日で、1年生の東京研修を行いました。今号では、東京研修の、特に青山学院大の学生の皆さんとの交流の様子を、アンケートの生徒の声を基に紹介します。

東京に着いた翌日10月4日(水)、青山学院大を訪問しました。銀杏並木の下に高校生が少し早く到着し、そこへ青学大の学生さんや夏と一緒に吉賀町で活動した法政大の学生さんたちがやってきて、約一月半ぶりの再会となりました。はじめはお互いに照れた様子でしたが、「久しぶり」の言葉を交わし合って、「知り合い」に案内してもらってグループごとに学内を見学しました。そして、教室をお借りして、本題の『「アントレ」のその後』について高校生が報告し、大学生とのグループ・ディスカッションを行いました。大学は10月から後期の授業が始まっていますので、どうしても今回参加できなかった学生さんもありますが、「旧知」の大学生との議論は初対面とは違う深まりがあったようです。アンケートでは、約80%の生徒が前回と比べて協議が深まったと回答しています。また、「私たちが考えていないところをいってくれるのでよかった。」などの記述の回答からは、一日の長がある大学生とのディスカッションの意義が読み取れます。そして、前回よりうまく説明できたかという質問では、約70%の生徒がほぼうまくきたと答えており、夏からここまでの高校生の進歩もうかがえます。

午後は、大学生の皆さんが企画・手配してくれた、東京都内の関連施設の訪問をしました。大学生の皆さんが一度吉賀町で高校生とディスカッションした上での企画でしたので、それぞれの班ごとに関係の深いところを紹介してもらって、高校生にとっては自分たちの研究を深める上で大いに参考になりました。記述には、「お話を聞いて、確かにとかなるほどなどと思うところがあったので、吉賀町に帰ってもいろいろ調べたい。」という回答や、「東京と吉賀町を比較することができてよかった。」等の回答がありました。東京都内での現地視察については、ほぼ全員の生徒がよかったという回答でした。最後は大学生の皆さんに東京スカイツリーまで送ってもらって、そこでお別れをしました。

ところで、今回の東京研修は大学生との二度目の交流だったことに意味があると思います。それが現地の“人”を通じてものを見、体験することになり、そこで得た「高津川と違い、水が透き通っていないと思った。」というような実感が、そのまま吉賀町で暮らす自分たちを見つめ直す目線につながるはずです。そして、アンケートでは90%以上の生徒が「二度の交流」がよかったと回答しています。記述でも、「1回だとあまり話すことが出来ないが、2回あると2回目までにお互いに色々調べることが出来たので良かった。」という感想も書いてくれました。また、「大学生と数回交流することで、自分がまだ子供だということを痛感しました。」という回答もあり、現地で見聞きした内容以上に、ものの見方やディスカッションの態度等についても勉強になったのではないかと思います。

今回は初めての企画ということで時間配分や内容的な深まりがあったかなど、反省すべき点はたくさんありました。青学大の樋田先生によれば、大学生の皆さんの中にももっとこうできたのではないかと、次はこうしたいという声が上がっていたということです。しかし同時に、高校生・大学生の双方にとって意義があるということもはっきり見えました。今後はその反省点を改善して、この高大交流会を持続可能なプログラムとして発展させ、生徒の成長に資するものにしていきたいと考えています。

第2回 オープンスクール

10月14日(土)、吉賀高校を会場に「第2回オープンスクール」を開催しました。今回のオープンスクールは県外・町外・町内に関わらず、希望する生徒、保護者の皆さんすべてを対象に開催したものです。当日は保護者の方も含め、29名の方が参加してくださいました。開催した内容は次の通りです。

- サクラマス交流センター見学 ○公設塾見学
- 開会行事(校長挨拶 吉賀町の支援等について)
- 授業の説明(生徒対象)、入試制度説明(保護者対象)
- 生徒会による生徒交流会 ○校舎見学・部活動見学

生徒交流会では吉賀高校生徒会のメンバーとともに和気あいあいとした雰囲気の中、グループごとに「吉賀高校」にちなんだクイズに挑戦しました。また、保護者の方にとって関心の深い入試制度についても熱心な質疑が行われました。

今年度のオープンスクールは第2回で終了しますが、学校説明等は随時お受けいたしますのでお気軽に吉賀高校までご連絡ください。(安達)



1年生東京研修 大学生交流事業

10月3日(火)～10月6日(金)、吉賀高校1年生が青山学院大学等との連携による探究的なキャリア学習「東京研修」に参加しました。日程は以下の通りです。

- 1日目：益田市内企業見学(シマネ益田電子、西部高等技術校、石見エアサービス)
- 2日目：青山学院大学にて研修、地域巡検 スカイツリー見学
- 3日目：東京ディズニーランド ディズニーアカデミー(テーマパークで学ぶおもてなし)参加
- 4日目：益田市内企業見学

日頃生活している地域を離れて研修を行うことは生徒にとって多くの刺激があったようです。何かと便利な地での生活に憧れる一方、吉賀町の過ごしやすさも実感する研修となりました。

(安達)



1年生東京研修 生徒の感想

生徒の感想から、いくつか抜粋しました。

- 2日目は青山学院大学へ訪問させていただきました。学生さんとお話することができてとてもうれしかったです。大学についてはもちろん、将来の夢の話なども親身になって聞いてアドバイスいただきました。
- 隅田川のクルーザーに乗って川を見ると、高津川と東京の川はきれいさが全然違ってびっくりしました。ここまで違うのかと思いました。学生さんが東京の川は汚すぎて泳ぐことができないと言われておられ、島根ではそんなことはありませんかと思いました。
- 大学生の鈴木さんと共に木材屋に行きました。僕はノートを準備し、質問をして返ってきた言葉をできるだけ書きました。鈴木さんは質問をたくさんしてさすが大学生だなと感じました。鈴木さんのおかげでアントレの内容は大きく変わり、よりよい内容になると思います。(山崎)



大会結果報告

【女子ソフトテニス部】ソフトテニス選手権大会 9月16日 浜山テニスコート

選手権は、新体制のチームになり3か月が過ぎ、初めての公式戦でした。メンバーが1年生3人と人数が少ない環境で日々練習、時には広島や県内の高校の練習に混ぜて頂き技術面、人間性ともに成長を感じております。選手権には、山元・泉ペアが出場し結果としては、2回戦敗退という内容でしたが、良いプレーも多くみられ、あと少しと感じる惜しい内容だったと思います。選手権での反省を生かし、今月の新人戦に向けてさらに練習に励んでいこうと思います。応援ありがとうございました。

《結果》 台風接近のため、1日短縮され、2回戦まで5ゲーム

1回戦 吉賀(山元・泉)3-1益田 2回戦 吉賀(山元・泉)1-3大社 ⇒2回戦敗退 (小笹)

【陸上部】島根県高校新人陸上競技大会 9月18日(月) 益田市陸上競技場

今回の新人戦は、長らく怪我で出場できなかったメンバーの復帰戦でもあり、また男子は現在のメンバーになって初めて100m×4リレーに挑戦する大会でもありました。自己新記録の結果は以下の通り。

《結果》 男子100m: 松田 昂己(2年) 12.06秒(追風0.4m) 自己新記録(0.03秒縮)
村上 仁哉(2年) 12.58秒(追風0.8m) 自己新記録(0.01秒縮)

男子200m: 松田 昂己(2年) 24.69秒(追風1.5m) 自己新記録(0.20秒縮)
陸上を通して、自己の課題を真摯に直視し、それをどう克服し乗り越えていくかを経験することで、卒業後も自分の道を自立して進んでいける人間に育ってほしいと願っています。保護者の皆様、地域の皆様からの温かい支援に感謝しつつ、今後ともご声援のほどを何卒よろしくお願いいたします。(勝部)

文化部の活動

地域クラブ(お知らせ)

地域クラブは今年も七カ祭(11月11日)、きん祭みん祭農業文化祭・柿木会場(11月19日)に参加してライスバーガーの販売を行います。たくさんの方に食べていただけるように頑張ります。是非ご来場いただき、ご意見・ご感想をお聞かせください。(安達)

地域クラブ環境チーム(活動報告)

環境チームは、よしか祭での発表以降、水質調査を実施したり、紙芝居のストーリーを考えたり、オリジナルのEM石鹸づくりに取り組んだり、日々活動しています。今後も毎月1回の水質調査の実施、紙芝居の作成、液体の廃棄方法の開発などをする一方、津和野高校主催の森里川関連学研修への参加や町民へのアンケート実施、紙芝居の読み聞かせなど吉賀高校生だけでなく、郊外に出て、地域の方々との活動を実施していきますので、ご協力をお願いします。(毛利)



水質調査の最中



石鹸に色を付けています



石鹸の材料を冷やしています

中高一貫教育だより

—吉賀地域中高一貫教育事務局(島根県立吉賀高等学校内)—

吉賀町が熱くなる日 ~中高合同ロードレース大会の応援をお願いします~

今年度の中高合同ロードレース大会が、吉賀高校前をスタート地点として、11月7日(火)に行われます。町内全ての中学生と吉賀高校生が集い、下記のようにそれぞれのコースで健脚を競い合います。今年は特別ゲストとして、旭化成の佐々勤氏による、講演会・ランニング教室も開催します。(13:55~14:40)ぜひとも熱い声援を送っていただきたいと思いますので、よろしくお祈りします。なお、順延なしで、悪天候の場合は中止となります。

コースとスタート時間(予定)は次の通りです。

Aコース(12km)…高校~かすみ運動公園折り返し

14:45スタート

Bコース(8km)…高校~明地先200m折り返し

14:50スタート(女子)14:55スタート(男子)

Cコース(5km)…高校~ゴギの里看板折り返し

15:00スタート

Dコース(3km)…高校~橋手前折り返し

15:05スタート

(福井教頭)



(昨年度の様子)